

佐尾山秀治先生 略歴



<生年月日>

昭和20年3月8日

<学歴>

昭和37年 4月

日本体育大学 体育学部 体育学科入学

昭和42年 3月

日本体育大学 体育学部 体育学科卒業 [体育学士]

<職歴>

昭和42年 4月

明星大学 (明星大学) 助手補 (昭和43年3月まで)

昭和43年 4月

明星大学 (明星大学) 助手 (昭和50年3月まで)

昭和50年 4月

明星大学 一般教育 保健体育 専任講師 (昭和56年3月まで)

昭和56年 4月 明星大学 一般教育 保健体育 助教授 (昭和61年3月まで)

昭和61年 4月 明星大学 一般教育 保健体育 教授 (平成22年3月まで)

平成22年 4月 明星大学 教育学部 教育学科 教授

<所属学会>

昭和44年 4月 日本体育学会 (国内学会) 会員 (現在に至る)

平成 5年 4月 日本保育学会 (国内学会) 会員 (現在に至る)

平成 9年 9月 日本武道学会 (国内学会) 会員 (現在に至る)

<学術論文等>

1. 本学学生の形態及び運動能力 (2) 一 本学男女学生の3年間の推移 (単著) 明星大学紀要13 昭和52年
2. 低運動技能者の体育指導方法に関する分析的研究 (単著) 明星大学紀要23 昭和62年
3. 低運動技能者の体育指導方法に関する分析的研究 (その2) 50m障害走におけるハードリング技術 (単著) 明星大学紀要25 平成元年
4. 小学校教諭の体力・運動技能と教科体育との関連 第1報 (通信教育受講生の実態) (単著) 明星大学紀要25 平成元年
5. 低運動技能者の体育指導方法に関する分析的研究 (その4) 女子学生におけるサッカーのキック動作について (単著) 文部省科学研究費補助金報告書 平成2年

佐尾山秀治先生退任によせて

保健体育コース 綿貫敏雄

佐尾山秀治先生は、1967年4月より明星大学保健体育研究室に就任され、今日に至るまで48年にわたり明星大学に従事してこられました。この間における先生の学内外におけるご活躍は、この紙面をもっては記しがたいほど様々な方面において、多大な影響を及ぼしてこられました。この機を得て先生の多方面におけるご活躍を記すことができればと思います、公私ともに40年余の長きにわたりご指導いただいていたご厚情に甘え、以下にそのご功績の一端を紹介させていただきます。

学内でのご活躍について、先生は、保健体育科主任、一般教育委員長、人文学部長補佐、を歴任されました。この間、保健体育研究室の教育・研究に相応しい環境づくりを目指し、今日の保健体育コースにおける開放的でありつつも厳粛な雰囲気をもつ研究室へと繋がる礎を築かれました。一般教育委員長の時期にあつては、そのお立場から理念構築やカリキュラム内容の検討に力を尽くされ、今日に至る筋道を明示されました。また、小川哲生人文学部長の折には、学部長補佐として人文学部の運営にも深く関わっていただきました。

教育者としての業績について、先生は、温厚・篤実なお人柄をもって通学学生は無論のこと就任当初から通信教育部を兼務され、学生に対しては厳格な指導は当然のことながら、これと併存する寛容さとも言うべき独特の雰囲気をお持ちで、多くの学生から慕われてきました。1972年3月から3年間、サウジアラビアに拠点を置いていたアラビア石油株式会社に出向され、社員の子弟教育のためにカフジ明星小学校に赴任されました。夜間には社員やその子ども達を集い、娯楽の少ない小さな日本人社会における交流の場としてバドミントンを主としていろいろな屋内スポーツを指導されていたと伺いました。荒涼としたサウジアラビアの地での生活は人生の機微を変えたのではないかと推察いたします。

先生の研究者としてのご専門は、健康科学に根ざした体育科教育であろうかと思えます。特に、初等体育科教育においては科学研究助成費を得て教科体育の研究に専念されました。

学生の課外活動につきましても、創部当初から硬式野球部の顧問として後進の指導に携われ、2011年には首都大学野球秋季リーグにおいて一部昇格を果たし、指導力を発揮されました。明星大学硬式野球部が加盟する首都大学野球連盟の評議委員として運営に関わってこられ、2014年には連盟から長年の功績を称え特別功労賞が授与されました。

先生のご家族については、当時、同じ研究室においてご活躍されていた平野（旧姓）柳子先生とご結婚されました。柳子先生は研究や執筆活動に精を出されていたお姿を今でも鮮明に記憶しております。お二人は共に剣道の錬士7段の段位をお持ちで、ご夫婦共々、剣道を通して地域子ども達に対して武道の精神・技術は勿論のこと、増して、こころと

体の教育を理念と情熱の二つをもって教授されてられました。ここ数年、お孫さんを含むご家族とともに欧州の旅を楽しむことも多いと伺っております。

先生には、同じ時を過ごさせていただいたことへの感謝や喜びだけでは語り尽くせないものがあります。明星大学において長年にわたり成し遂げてこられた業績の数々は大学並びに保健体育コースの今日に至る歴史そのものです。

あらためて、先生には、長い年月にわたり保健体育研究室に向けた誠実で暖かなご指導とご鞭撻に対し、保健体育コースの教員を代表して、深く感謝と御礼を申し上げます。最後に、先生をはじめご家族の末永いご健康を祈念いたします。